

金子三勇士
Miyuji Kaneko

四戸世紀
Seiki Shinobe

コハーン・イシュトヴァーン
István Kohán

©大館道台 写真提供：トッパンホール

©藤本史昭 写真提供：トッパンホール

K i r a r i F u j i m i C o n c e r t S e r i e s

NEW YEAR CONCERT

日本とハンガリー、魂の奥深く共感する縁^{えにし}

2017

PROGRAM

1/22 [日]

14:00 開演

富士見市民文化会館
キラリふじみ
メインホール

- | | | |
|---------------|---|---|
| メンデルスゾーン | ● | クラリネットとバセットホルン、ピアノのための
コンサート用小品 第1番 Op.113 |
| コハーン・イシュトヴァーン | ● | ファイドマン風コンサート用小品 |
| ブーランク | ● | 2本のクラリネットのためのソナタ |
| リスト | ● | 愛の夢 第3番 変イ長調 |
| リスト | ● | ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 |
| ブラームス | ● | ハンガリー舞曲より
第1番 ト短調 / 第5番 嬰ハ短調 / 第6番 変ニ長調 |
| コハーン・イシュトヴァーン | ● | ハンガリー狂詩曲第1番 ほか |

KIRARI
FUJIMI

血湧き、肉躍る、民族音楽……

●民族音楽の宝庫、ハンガリー。そこはヨーロッパの中で最もアジアとの血の関係も深いところでもある。民族音楽を聴いた時の血湧き、肉躍るパッションと、ノスタルジーと歌心の混じった郷愁は、実はこのようなところに由来するのかもしれない。

キラリふじみでのコンサートシリーズ、第5回目は、そんなハンガリーと日本との間の交流から生まれた企画をお届けする。

いま売り出し中のスーパー・ソリスト、コハーン・イシュトヴァーン。彼はこうしたハンガリーの血を色濃く受け継ぐアーティスト。そして同時に日本に深い愛着を覚え、日本に逆留学した異色のプレイヤー。人気絶頂のピアニスト、金子三勇士もバルトーク国際音楽コンクール覇者という経歴からも類推されるように、民族色豊かな作品に抜群の相性を示す。それもそのはず。金子三勇士はハンガリー人の母と日本人の父の間に生まれ、幼少の頃、単身ハンガリーに音楽留学、祖父母の家からバルトーク音楽小学校（凄い名称!）に通った。そして中学・高校で一緒に学んだのが、コハーン・イシュトヴァーンだ。2人共同世代の中で傑出したアーティストとして将来を嘱望される。その後、金子は日本に戻り、東京音大でさらに研鑽を積みながら演奏活動に邁進。コハーンもある出会いから日本に留学。そこで金子三勇士と再会する。

そのコハーンを東京音大で教えたのが、日本管楽器界の至宝ともいえる名クラリネット奏者、四戸世紀。2015年のニューイヤーでお聴きになられたキラリふじみのお客様も多いはず。若くしてベルリンのオケの首席を務めた逸材は、音楽的資質はもちろんのこと、人柄も抜群。その人柄にも通じる温かく深みのある音色は、まさにクラリネットという楽器にふさわしい。その四戸との出会いを通じて、コハーンの音楽はさらに膨らみ拡がり、磨かれ、才能がここに大きく開花した。

そんな3人の運命の糸を手繰り寄せて企画したのが、今回のキラリふじみのためのニューイヤーコンサート。プログラムも彼らの資質と関係性に合わせて構成した。熱いパッションと深い歌心いっぱいのコンサートになるに違いない。

名曲の数々と、誰も知らない秘曲とのコントラスト

混ざっているに違いない。斯くいう私自身、耳にしたことがない曲もある。それもそのはず。コハーンのオリジナル曲もいくつもあるのだから。知っている曲は知っているなりに、知らない曲も知らないなりに楽しめるのが、今回のプログラム。何故ならそのキーワードは「民族の血と音楽」にあるのだから。躍動感溢れる音楽と、それぞれの作曲家の意匠を凝らした曲。きっと想像以上に楽しい気分であとにすることができに違いない。

2017年のニューイヤーコンサート、今回もみなさんに力と元氣を与えてくれるコンサートになるだろう。

西巻正史

トップアンホール プログラミング・ディレクター

Artists Profile

Seiki Shinohe

東京芸術大学卒業。故 千葉国夫、故 三島勝輔、村井祐児に師事。モーツァルトのクラリネット協奏曲の演奏がカラヤンに認められ、卒業後ベルリンのカラヤン・アカデミーでカール・ライスターに師事。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団定期公演、ザルツブルク音楽祭に参加。1983年第1回ブラームス国際コンクールのトリオ部門第1位。北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を経て、ベルリン交響楽団首席奏者（80-94年）を務めた。その後活動の拠点を日本に移し、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者に就任。2011年、定年により同団を退団。現在、東京音楽大学教授。桐朋学園大学、日本大学非常勤講師。これまでに、カラヤン、アバド、ラトル、小澤征爾、ほか、世界的著名指揮者と共演。また、サイトウ・キネン・オーケストラなどにも参加。



四戸世紀
クラリネット

István Kohán

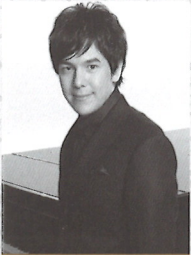
ハンガリー生まれ。6歳でハンガリー国立音楽学校へ入学し、8歳から父の手ほどきでクラリネットを始める。12歳でバルトーク音楽院英才教育コースに入学。カルリーノ国際音楽コンクール、アントン・エベルスト国際クラリネットコンクール、ICA国際クラリネットコンクールなど、多くの国際コンクールで優勝。リスト音楽院卒業後の2013年7月に活動拠点を日本に移し、13年第11回東京音楽コンクール、15年、第26回日本木管コンクール第1位。第84回日本音楽コンクール第1位。16年3月東京音楽大学大学院修了。新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、ジュールフィルハーモニー交響楽団等と共演、またソロリサイタルや室内楽の活動を展開する他、14年からは作曲家としても活動。16年4月より、東京音楽大学クラリネット科非常勤助手。



コハーン・イシュトヴァーン
クラリネット

Miyuji Kaneko

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年、11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学（特別才能育成コース）に入学し、06年に全課程取得とともに帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入し、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子らに師事。08年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。これまでに、ゾルタン・コチシュ指揮／ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、準・メルクル指揮／読売日本交響楽団、ジョナサン・ノット指揮／東京交響楽団等と共演。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。9月にはソロ・リサイタル「金子三勇士5大ソナタに挑む!」を開催した。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>



金子三勇士
ピアノ

関連プログラム

コンサートに出演する演奏家をはじめ、キラリふじみと西巻正史がセレクトした優れたアーティストと身近にふれあい、直接学ぶことができる各種プログラムをご用意しています。世界で活躍する演奏家と一緒に音楽を楽しみませんか。

WORKSHOP & PETIT CONCERT ワークショップとプチコンサート

歓声を放て、喜び踊れ！
太鼓よとどろき、ラッパよ響け！

コハーンさんとチカさんは音楽が大好き。クラシックにとどまらず、良いものは、どんな音楽も好き。でも、クラシック音楽は、その中でも特に面白いと思う。

1685年にバッハが生まれ、モーツァルトやベートーヴェンで花開き、シューベルトやシューマンやブラームスが、チャイコフスキーが、シュトラウスがブーランクが続いた。ある意味では、ポップスもロックもジャズも、みんなクラシック音楽から羽を広げたとと言える。

これらの音楽や大昔から伝わる音楽も含めて、何が起ころとも、世界から音楽が消えることはない。なぜだろう？

音楽は時間の芸術。進んでいく『時』を、どうやってつかまえる？
クラシックなんてツマラナイと思われがちだけれど、つまらないものがこんなに長く続くはずがない。長く付き合えるものだからこそ知っておきたい、楽しみ方の秘訣。面白さに気付いたら、一生、自分だけの場所を持てるんだ。

出演—— コハーン・イシュトヴァーン（クラリネット）
村田千佳（ピアノ） ほか

日時—— 12月25日 [日] 14:00～15:30 (予定)

会場—— スタジオA

対象—— 小学生～中学1年生

参加費—— 1,000円

申込締切—— 12月11日 [日] 必着

※保護者の方もご覧いただけますが、申込状況によっては制限する場合もございます。

ワークショップとプチコンサート プログラム

第1章 ● リズムと喜び Rhythm & Joy

チャイコフスキー「くるみ割り人形」他

第2章 ● 音楽のエネルギー The Energy of Music

マスネ「タイスの瞑想曲」

モーツァルト 「グランパルティータ」より

第3章 ● ファンタジーとパッション Fantasy & Passion

J.シュトラウス オペレッタ「こうもり」序曲

各関連プログラムへの申込方法 《いずれも 10月29日 [土] より申込受付開始》

各専用の申込用紙に記入の上、郵送、FAX または直接来館にて。申込用紙はキラリふじみのホームページからダウンロードできます。
※各プログラムの詳細は、当館ホームページまたは専用の申込用紙をご覧ください。

INVITATION to the REHEARSAL 公開リハーサルへのご招待

コンサートで演奏する曲の練習風景と演奏で構成する「公開リハーサル」に、小さなお子様連れのみなさまを無料でご招待します。本番さながらのクラシックコンサートの雰囲気をご堪能ください。

出演—— 四戸世紀、コハーン・イシュトヴァーン、金子三勇士

日時—— 2017年1月20日 [金] 11:30～12:15 (予定)

会場—— メインホール

対象—— 未就学児（2名様まで）と保護者1名様を1組とし、抽選で50組をご招待します。

参加費—— 無料

申込締切—— 12月26日 [月] 必着

PIANO LESSON

ピアノを弾こう

島田彩乃ピアノレッスン3

〈古典派の作品を弾いてみよう〉

ここ2年、キラリふじみのニューイヤーコンサートに出演し、レッスンも行っている島田彩乃さんが今年もピアノレッスンを開催。3回目となる今回は、古典派の作品を取り上げます。

……………島田彩乃さんからのメッセージ……………

古典派の作品（特にソナタ）には、ピアノを学習する上で必要な基礎的要素がふんだんに詰め込まれています。それゆえに、永遠の課題ともいえる奥深いものでもあります。古典をきちんと学ぶと、他の作品にも応用できることが沢山！この機会にじっくり古典派の作品と向き合ってみましょう。

講師—— 島田彩乃（ピアニスト）、西巻正史（プロデューサー）

日程—— 2017年2月4日 [土] 13:00開始

会場—— スタジオA

対象—— ピアノ演奏者。レベル、年齢不問。

レッスン曲—— ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンの作品（ソナタの場合は、いずれか1つの楽章だけでも可）

参加費—— 1,500円

申込締切—— 1月23日 [月] 必着

定員—— 5組（1組につき40分～1時間）

NEW YEAR CONCERT 2017

日本とハンガリー、魂の奥深く共感する^{えにし}緑

1 / 22 [日] 14:00 開演

受付開始 13:00 / 開場 13:30

チケット (全席指定)

● 一般: 3,500 円 ● 一般ペア: 6,500 円

● 学生・シニア (65 歳以上): 2,500 円

● 高校生以下: 1,500 円

* 身体障害者手帳をお持ちの方 2,500 円 (窓口のみ)

* 未就学児の入場はご遠慮ください。

* 開演後のご入場は、指定された席にご案内できない場合がございます。

チケット発売日

2016 年 10 月 29 日 [土]

発売開始当日は、窓口 9:00 から、WEB 予約・販売 10:00 から。

電話は翌日からの取扱い。

託児サービス

小さなお子様を、開場時間より終演までお預かり致します。

対象: 1 歳以上、未就学児、定員 5 名 (申込順)

料金: 500 円 締切: 1 月 15 日 [日]、申込: キラリふじみ

チケット取扱い・お問合せ

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬 1803-1

TEL 049 - 268 - 7788

(電話予約 9:00 ~ 22:00 / 窓口取扱い 9:00 ~ 21:00)

<http://www.kirari-fujimi.com> (WEB 予約・販売あり)

交通のご案内

最寄駅 ● 東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。東口より徒歩20分(タクシー8分)。東口バス乗り場(暫定広場)から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約5分。バス停から徒歩約3分。「志木」「ふじみ野」各駅からも「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。

お車の場合 ● 富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

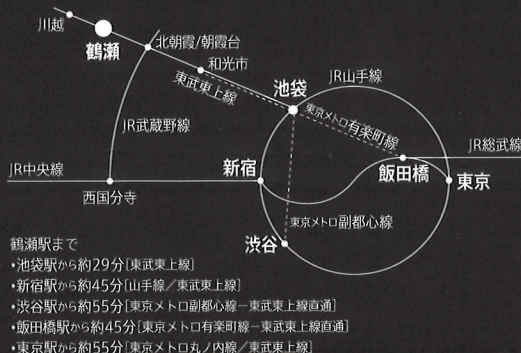
企画 西巻正史 企画協力 株式会社トッパンホール

主催 公益財団法人キラリ財団 デザイン 松井雄一郎

平成28年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業



MAP



鶴瀬駅まで

・池袋駅から約29分[東武東上線]

・新宿駅から約45分[山手線/東武東上線]

・渋谷駅から約55分[東京メトロ副都心線-東武東上線直通]

・飯田橋駅から約45分[東京メトロ有楽町線-東武東上線直通]

・東京駅から約55分[東京メトロ丸ノ内線/東武東上線]

キラリふじみ・コンサートシリーズとは...

コンサートホールとして初めてサントリー音楽賞を受賞(2015年度 第47回)し、いっそうの注目を集めるトッパンホール。そのプログラミング・ディレクターである西巻正史がキラリふじみのために企画するオリジナル・プログラム。

2012年度、いまは亡き、俳優・林隆三の導きのもと日本が生んだ巨匠ヴァイオリニスト前橋汀子の半生を辿ったドキュメンタリー・コンサートで幕を開け、第2回は山根一仁、北村朋幹、金子三勇士という日本の若き精鋭たちがいち早くキラリで競演。第3回は、管楽器の至宝、四戸世紀と若手との初共演の数々を核にした『キラリで煌めく綺羅星たち〜天才モーツァルトと遊ぶ』を開催。そして2016年1月のニューイヤーコンサートでは、いきのいい若手の実力派が、ソロと室内楽で華やかかつ刺激的に初春を飾った。

これまでのコンサート

2013年2月

『前橋汀子 一丁のヴァイオリンと共に生きた日々』

出演 前橋汀子 ヴァイオリン 松本和将 ピアノ 林隆三 聞き手

2014年3月

『金子三勇士 vs 山根一仁 with 北村朋幹』

日本の俊英一火花の「競演」・友情の「共演」

出演 金子三勇士 ピアノ 山根一仁 ヴァイオリン 北村朋幹 ピアノ

2015年1月

『キラリで煌めく綺羅星たち〜天才モーツァルトと遊ぶ〜』

出演 四戸世紀 クラリネット 島田彩乃 ピアノ

原麻理子 ヴィオラ 田島高宏 ヴァイオリン

渡邊ゆづき ヴァイオリン 門脇大樹 チェロ

2016年1月

『トッパンホールアンサンブル公演 at キラリ☆ふじみ』

出演 山根一仁 ヴァイオリン 瀧村依里 ヴァイオリン

原麻理子 ヴィオラ 上野通明 チェロ 島田彩乃 ピアノ

